

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

	学 年	4 学年次	平均
	学 期	前学期	
	科 目 名	看護管理論	
	受 講 者	103名	
	回 答 数	33名	
	回 答 率	32.0%	
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.15	4.15
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.09	4.09
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.15	4.15
4	提供された資料などは適切だった。	4.00	4.00
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	3.79	3.79
6	授業は分かりやすかった。	3.76	3.76
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.06	4.06
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.09	4.09
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.15	4.15
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	3.91	3.91
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	3.94	3.94
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.00	4.00
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	3.88	3.88
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.09	4.09
15	論理的に考えられるようになった。	3.82	3.82
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.12	4.12

64.00 64.00

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	治療・回復過程援助論Ⅱ	療養生活支援論Ⅱ	クリティカルケア論	ターミナルケア論	老年看護学援助論	精神看護学援助論	地域看護学援助論	看護研究方法論		
受 講 者	96名	96名	96名	96名	96名	96名	96名	96名		
回 答 数	48名	93名	26名	87名	93名	86名	90名	8名		
回 答 率	50.0%	96.9%	27.1%	90.6%	96.9%	89.6%	93.8%	8.3%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.02	4.16	4.27	4.28	4.29	4.29	4.31	4.00	4.20
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	3.96	4.10	4.27	4.29	4.28	4.31	4.31	4.00	4.19
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.17	4.16	4.27	4.28	4.30	4.30	4.29	3.63	4.17
4	提供された資料などは適切だった。	4.10	4.18	4.23	4.32	4.22	4.28	4.27	3.75	4.17
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	3.88	4.08	4.23	4.37	4.16	4.28	4.20	3.38	4.07
6	授業は分かりやすかった。	3.85	4.12	4.19	4.32	4.20	4.29	4.25	3.38	4.08
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.00	4.15	4.38	4.26	4.15	4.23	4.29	3.75	4.15
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.06	4.18	4.23	4.37	4.27	4.35	4.36	4.00	4.23
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.19	4.16	4.42	4.28	4.27	4.34	4.30	4.00	4.24
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.31	4.02	4.19	4.15	4.22	4.29	4.14	3.88	4.15
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.21	4.02	4.23	4.18	4.18	4.29	4.26	4.00	4.17
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.35	4.14	4.38	4.38	4.29	4.37	4.34	3.38	4.20
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.06	4.08	4.35	4.33	4.20	4.34	4.26	3.50	4.14
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.29	4.13	4.42	4.30	4.22	4.35	4.29	3.50	4.19
15	論理的に考えられるようになった。	4.10	4.03	4.31	4.23	4.22	4.28	4.20	3.63	4.13
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.13	4.04	4.31	4.20	4.17	4.29	4.23	3.50	4.11
		65.69	65.76	68.69	68.55	67.65	68.89	68.29	59.25	66.60

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	心理学	医療英語	家族社会学	ヒューマン・シクネス・アリティ論	臨床薬理学	病態治療学Ⅰ	病態治療学Ⅱ	病態治療学Ⅲ	臨床栄養学	公衆衛生学	看護学原論	基礎看護技術Ⅱ	看護過程論	成人看護学概論	感染と看護		
受 講 者	102名	1名	2名	10名	104名	102名	102名	103名	102名	102名	102名	103名	102名	102名	102名		
回 答 数	13名	1名	2名	4名	17名	21名	16名	8名	17名	19名	9名	10名	23名	18名	10名		
回 答 率	12.7%	100.0%	100.0%	40.0%	16.3%	20.6%	15.7%	7.8%	16.7%	18.6%	8.8%	9.7%	22.5%	17.6%	9.8%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.31	4.00	5.00	4.50	4.24	3.71	3.94	4.00	4.00	3.74	4.22	4.50	4.30	3.94	4.10	4.17
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.38	3.00	5.00	4.25	4.18	3.95	4.25	4.13	3.94	3.79	4.44	4.40	4.52	4.06	4.20	4.17
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.31	4.00	4.50	4.50	4.47	4.29	4.25	4.38	4.41	4.00	4.22	4.70	4.61	4.33	4.30	4.35
4	提供された資料などは適切だった。	4.69	4.00	5.00	4.50	4.35	4.05	3.88	4.00	3.88	3.63	4.33	4.50	4.52	4.11	4.20	4.24
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.69	4.00	5.00	4.75	4.18	3.48	3.44	4.00	3.82	3.58	4.22	4.60	4.35	4.28	4.20	4.17
6	授業は分かりやすかった。	4.69	4.00	5.00	4.75	4.47	3.62	3.50	4.00	4.00	3.26	4.11	4.70	4.57	4.17	4.20	4.20
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.77	4.00	5.00	4.25	4.12	3.71	3.88	3.75	3.94	3.84	4.44	4.40	4.52	4.22	4.10	4.20
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.46	4.00	5.00	4.75	4.41	4.29	4.25	4.25	4.18	4.00	4.22	4.60	4.43	4.33	4.00	4.35
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.69	5.00	4.50	4.75	4.35	4.05	4.13	4.00	3.94	3.79	4.56	4.80	4.70	4.06	4.40	4.38
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.46	5.00	4.00	5.00	4.29	3.71	3.94	3.50	4.00	3.68	4.22	4.90	4.74	4.00	3.90	4.22
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.69	5.00	5.00	4.75	4.18	3.71	4.00	4.00	4.24	3.53	4.33	4.80	4.61	4.39	4.20	4.36
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.46	4.00	4.50	5.00	4.29	3.81	3.94	3.88	4.35	3.68	4.44	4.70	4.78	4.39	4.40	4.31
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.85	4.00	5.00	4.75	4.35	3.90	4.06	3.88	4.12	3.63	4.33	4.50	4.70	4.28	4.20	4.30
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.77	4.00	5.00	4.75	4.47	4.05	4.19	4.50	4.29	3.74	4.33	4.70	4.65	4.22	4.30	4.40
15	論理的に考えられるようになった。	4.38	3.00	4.00	4.50	4.06	3.43	3.94	3.88	4.00	3.53	4.33	4.60	4.43	4.00	3.90	4.00
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.54	4.00	4.00	4.00	4.12	3.71	3.81	3.88	4.00	3.53	4.11	4.70	4.65	4.00	4.00	4.07
		73.15	65.00	75.50	73.75	68.53	61.48	63.38	64.00	65.12	58.95	68.89	74.10	73.09	66.78	66.60	67.89

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	1 学年次	平均
学 期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	前学期	
科 目 名	文学	哲学	憲法学	文化人類学	政治学	経済学	情報科学	数学	生物学	化学	物理学	国語表現法	英語 I	形態機能学 I	形態機能学 II	運動の科学	看護基礎論	援助的関係論		
受 講 者	15名	92名	60名	73名	19名	20名	103名	104名	93名	91名	23名	104名	103名	104名	104名	71名	104名	104名		
回 答 数	9名	52名	52名	67名	7名	19名	50名	78名	64名	85名	18名	75名	61名	77名	72名	61名	86名	82名		
回 答 率	60.0%	56.5%	86.7%	91.8%	36.8%	95.0%	48.5%	75.0%	68.8%	93.4%	78.3%	72.1%	59.2%	74.0%	69.2%	85.9%	82.7%	78.8%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	3.11	3.92	4.12	4.10	4.29	3.58	4.02	4.13	3.98	3.91	4.06	3.39	4.10	3.31	4.19	4.08	4.09	4.30	3.93
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	3.22	4.06	4.13	4.33	4.14	3.89	4.14	4.14	4.11	4.12	4.11	3.56	4.10	3.23	4.32	4.28	4.33	4.40	4.03
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	3.56	4.08	4.12	4.00	4.14	3.58	4.08	3.91	4.22	3.87	4.17	3.53	4.13	3.78	4.60	4.41	4.48	4.38	4.06
4	提供された資料などが適切だった。	3.22	3.96	4.06	4.54	4.29	4.11	4.14	4.29	4.11	4.29	4.39	3.73	4.02	3.42	4.74	4.46	4.52	4.52	4.16
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	3.00	4.08	4.21	4.48	3.86	3.53	3.88	3.68	4.27	3.86	3.94	3.15	3.69	3.10	4.51	4.34	4.27	4.34	3.90
6	授業は分かりやすかった。	3.22	4.00	4.19	4.34	4.29	3.42	4.16	4.00	4.09	4.27	4.22	3.31	3.98	2.55	4.56	4.48	4.44	4.49	4.00
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	3.11	4.15	3.52	4.09	3.86	3.79	4.30	4.28	4.08	3.29	4.33	3.61	3.98	2.92	4.65	3.98	4.52	4.48	3.94
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	3.22	3.96	4.17	4.28	4.29	3.95	4.22	4.21	4.22	4.21	4.22	3.87	4.05	3.94	4.32	4.15	4.34	4.52	4.12
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.44	4.21	4.42	4.45	4.29	4.00	4.42	4.33	4.09	4.31	4.50	3.67	4.28	3.57	4.38	4.38	4.43	4.54	4.26
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.11	3.81	4.21	3.69	4.00	3.47	4.26	4.17	3.92	3.56	4.11	3.55	4.02	3.65	4.04	3.61	3.79	3.80	3.88
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.00	4.19	4.33	4.25	4.14	3.21	4.48	4.31	3.91	3.64	4.22	3.96	3.98	3.70	3.88	3.64	4.17	4.22	4.01
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	3.78	4.38	4.62	4.66	4.14	3.74	4.00	3.91	4.11	3.87	3.78	3.67	3.66	3.48	4.33	4.03	4.55	4.55	4.07
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	3.44	4.15	4.46	4.58	4.00	3.74	4.14	3.83	4.23	3.88	3.94	3.32	3.80	3.19	4.42	4.38	4.47	4.52	4.03
14	新しい知識や好奇心が得られた。	3.56	4.15	4.40	4.61	4.14	3.89	4.26	3.76	4.20	4.15	3.83	3.71	3.98	3.62	4.56	4.34	4.57	4.57	4.13
15	論理的に考えられるようになった。	3.78	4.02	4.10	3.87	4.14	3.58	3.56	3.65	3.63	3.59	3.56	3.49	3.38	2.99	3.83	3.52	3.88	3.91	3.69
16	問題発見・解決能力が得られた。	3.67	3.92	4.15	3.91	4.00	3.63	3.76	3.76	3.64	3.69	3.78	3.39	3.46	3.09	3.88	3.66	3.94	4.10	3.75
		56.44	65.06	67.21	68.18	66.00	59.11	65.82	64.36	64.81	62.50	65.17	56.89	62.61	53.55	69.19	65.74	68.79	69.66	63.95

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	
科 目 名	災害看護学	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	卒業研究Ⅱ	
受 講 者	103名	17名	8名	17名	4名	8名	7名	7名	8名	8名	12名	8名		
回 答 数	28名	12名	1名	9名	3名	6名	5名	4名	8名	3名	8名	5名		
回 答 率	27.2%	70.6%	12.5%	52.9%	75.0%	75.0%	71.4%	57.1%	100.0%	37.5%	66.7%	62.5%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.21	4.17	4.00	4.11	4.00	3.83	4.00	4.50	4.50	4.33	4.25	4.20	4.18
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.32	4.42	4.00	4.11	4.67	3.67	4.00	4.50	4.50	4.00	4.25	4.00	4.20
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.29	4.25	4.00	4.00	4.67	4.00	4.00	4.25	4.50	3.67	4.25	4.00	4.16
4	提供された資料などは適切だった。	4.32	4.67	3.00	4.00	5.00	3.83	4.20	4.25	4.38	3.67	4.25	4.20	4.15
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.36	4.42	4.00	3.78	4.33	4.00	3.80	4.25	4.38	3.67	4.25	4.00	4.10
6	授業は分かりやすかった。	4.36	4.67	3.00	3.78	5.00	4.17	4.20	4.50	4.38	3.67	4.63	4.00	4.19
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.32	4.58	3.00	3.89	4.33	4.00	4.00	4.75	4.13	3.67	4.38	4.00	4.09
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.32	4.50	3.00	4.00	4.33	4.33	4.20	4.50	4.38	4.33	4.25	4.20	4.20
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.21	4.67	5.00	4.56	4.33	3.67	4.60	5.00	4.50	4.33	4.38	4.20	4.45
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.07	4.67	4.00	4.67	4.33	4.17	4.60	5.00	4.38	4.00	4.63	4.20	4.39
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.21	4.67	3.00	4.56	4.00	3.33	4.60	4.75	4.00	4.00	4.50	4.40	4.17
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.54	4.67	4.00	4.44	4.67	4.33	4.60	4.75	4.63	4.00	4.88	4.20	4.47
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.46	4.42	4.00	4.44	4.33	4.33	4.20	4.50	4.50	3.67	4.38	3.60	4.24
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.32	4.75	4.00	4.44	4.67	4.67	4.20	4.75	4.63	4.00	4.75	3.80	4.41
15	論理的に考えられるようになった。	4.04	4.58	4.00	4.67	4.67	4.33	4.20	4.75	4.38	3.67	4.38	4.00	4.30
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.07	4.42	1.00	4.56	4.00	4.33	4.20	4.50	4.50	4.00	4.25	4.00	3.99
		68.43	72.50	57.00	68.00	71.33	65.00	67.60	73.50	70.63	62.67	70.63	65.00	67.69

授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	
科 目 名	保健指導論	母性看護学 援助論	小児看護学 援助論	在宅看護学 援助論	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	卒業研究 I	
受 講 者	15名	96名	96名	96名	2名	14名	7名	13名	6名	7名	9名	7名	6名	8名	10名	7名		
回 答 数	15名	78名	79名	77名	2名	11名	7名	10名	5名	6名	8名	7名	1名	7名	5名	7名		
回 答 率	100.0%	81.3%	82.3%	80.2%	100.0%	78.6%	100.0%	76.9%	83.3%	85.7%	88.9%	100.0%	16.7%	87.5%	50.0%	100.0%		
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.53	4.48	4.39	4.13	4.50	4.27	4.29	4.30	5.00	4.17	3.75	4.14	5.00	4.86	4.80	4.29	4.43
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.53	4.49	4.39	4.12	4.50	4.36	4.43	4.50	5.00	4.50	3.88	4.14	5.00	4.86	5.00	4.57	4.52
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.60	4.41	4.36	4.12	4.50	4.55	4.29	4.60	5.00	4.67	4.38	4.00	5.00	4.71	4.80	4.29	4.52
4	提供された資料などは適切だった。	4.60	4.55	4.33	3.94	5.00	4.64	4.29	4.70	5.00	4.83	4.63	4.29	5.00	4.86	5.00	4.57	4.64
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	4.53	4.58	4.24	4.00	5.00	4.73	4.00	4.70	5.00	4.83	4.50	3.86	5.00	4.86	5.00	4.29	4.57
6	授業は分かりやすかった。	4.60	4.56	4.25	3.96	5.00	4.82	4.29	4.90	5.00	4.83	4.75	4.14	5.00	4.86	5.00	3.86	4.61
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.60	4.55	4.29	3.75	5.00	4.55	4.43	4.70	5.00	4.83	4.38	4.29	5.00	4.86	5.00	4.86	4.63
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.47	4.53	4.34	4.18	4.50	4.64	4.57	4.60	5.00	4.50	4.25	4.14	5.00	4.57	5.00	4.43	4.54
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	4.67	4.49	4.38	4.13	5.00	4.73	4.86	4.80	5.00	4.83	4.63	4.29	5.00	4.86	5.00	4.57	4.70
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.67	4.36	4.32	4.10	4.50	4.73	4.86	4.80	5.00	4.67	4.25	4.00	5.00	4.86	5.00	4.29	4.59
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.60	4.45	4.31	4.14	4.50	4.55	4.29	4.40	5.00	4.50	4.38	3.86	5.00	4.86	5.00	4.43	4.52
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	4.67	4.50	4.33	4.11	5.00	4.82	4.86	4.90	5.00	4.83	4.88	4.57	5.00	5.00	5.00	4.71	4.76
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	4.60	4.48	4.37	4.11	4.50	4.64	4.43	4.80	5.00	4.83	4.63	4.43	5.00	4.86	5.00	4.57	4.64
14	新しい知識や好奇心が得られた。	4.53	4.51	4.42	4.09	5.00	4.64	4.86	4.80	5.00	4.83	4.63	4.57	5.00	4.86	5.00	4.86	4.72
15	論理的に考えられるようになった。	4.53	4.36	4.23	4.03	4.50	4.45	4.71	4.60	5.00	4.33	4.25	4.00	5.00	4.86	4.80	4.71	4.52
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.53	4.40	4.28	4.05	5.00	4.45	4.43	4.50	5.00	4.67	4.50	4.00	5.00	4.71	5.00	4.43	4.56
		73.27	71.70	69.23	64.95	76.00	73.55	71.86	74.60	80.00	74.67	70.63	66.71	80.00	77.29	79.40	71.71	73.47



授業評価アンケート結果(講義・演習科目)

学 年	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	2 学年次	平均	
学 期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期	後学期		
科 目 名	手話	生命倫理	病態治療学Ⅳ	病態治療学Ⅴ	環境保健学	疫学	保健医療福祉行政論	社会福祉学	治療・回復過程援助論Ⅰ	療養生活支援論Ⅰ	健康教育論	リハビリテーション学Ⅰ	母性看護学概論	小児看護学概論	老年看護学概論	精神看護学概論	家族看護論	在宅看護学概論	地域看護学概論	学校看護学	産業看護学	国際看護学			
受 講 者	9名	102名	103名	102名	104名	103名	102名	101名	104名	104名	70名	103名	102名	103名	102名	104名	104名	103名	104名	69名	98名	103名			
回 答 数	9名	41名	37名	16名	83名	92名	58名	36名	52名	70名	19名	90名	18名	64名	72名	49名	30名	22名	88名	38名	51名	93名			
回 答 率	100.0%	40.2%	35.9%	15.7%	79.8%	89.3%	56.9%	35.6%	50.0%	67.3%	27.1%	87.4%	17.6%	62.1%	70.6%	47.1%	28.8%	21.4%	84.6%	55.1%	52.0%	90.3%			
1	シラバスの内容は、自分の学習を進める上で役に立った。	4.67	4.10	4.05	3.94	3.81	4.21	3.79	3.89	4.13	4.07	4.16	3.97	4.06	4.08	4.15	4.24	4.20	4.09	4.14	4.24	4.02	4.17	4.10	
2	シラバスの内容が充分満たされていた。	4.78	4.10	4.05	4.13	3.87	4.24	3.84	3.86	4.23	4.11	4.26	4.01	4.11	4.09	4.04	4.20	4.13	4.05	4.30	4.34	4.04	4.30	4.14	
3	カリキュラムの位置づけや、他教科との関連は理解できた。	4.44	4.00	4.11	4.13	3.72	4.20	3.79	3.81	4.17	4.19	4.21	4.01	4.06	4.23	4.19	4.31	4.30	4.36	4.41	4.39	4.10	4.26	4.15	
4	提供された資料などは適切だった。	4.78	3.85	3.89	4.00	3.86	4.28	3.71	3.94	4.13	4.14	4.16	3.84	4.22	4.20	4.07	4.18	3.93	3.95	4.32	4.42	3.86	4.35	4.10	
5	授業に興味をそそる内容がアレンジされていた。	5.00	4.10	3.76	3.81	3.71	4.13	3.86	3.53	4.06	4.06	4.26	3.61	4.22	3.92	3.85	4.43	4.03	4.14	4.31	4.42	3.98	4.40	4.07	
6	授業は分かりやすかった。	5.00	4.05	3.84	3.81	3.88	4.25	3.52	3.67	4.12	4.06	4.21	3.71	4.22	4.03	3.94	4.33	4.03	4.14	4.36	4.47	3.94	4.37	4.09	
7	パワーポイント、板書やスライドは見やすかった。	4.89	4.05	3.76	3.81	3.88	4.32	3.71	3.75	4.12	4.04	4.26	3.86	4.33	4.06	3.93	4.29	3.73	4.00	4.28	4.39	3.84	4.31	4.07	
8	成績の評価基準についてシラバスに明確にされていた。	4.67	4.22	4.08	4.31	3.95	4.37	3.78	3.97	4.15	4.19	4.26	4.11	4.11	4.13	4.07	4.31	4.07	4.18	4.27	4.24	4.08	4.37	4.18	
9	授業には真面目な態度で参加し、意欲的に学ぼうとした。	5.00	4.12	3.97	4.00	3.92	4.25	3.78	3.75	4.12	4.07	4.58	3.83	4.22	4.09	4.01	4.20	4.23	4.18	4.13	4.34	3.94	4.18	4.13	
10	授業の予習・復習・関連する情報の入手などに自主的に取り組んだ。	4.56	4.00	3.76	3.75	3.78	4.11	3.50	3.69	3.90	3.74	4.68	3.44	4.11	3.81	4.11	4.06	3.97	3.95	3.81	4.05	3.76	3.90	3.93	
11	自己学習や課題には計画的に取り組むことができた。	4.67	4.02	3.76	3.56	3.93	4.04	3.41	3.78	3.96	3.90	4.68	3.40	4.00	3.75	4.06	4.04	3.97	3.95	4.05	3.97	3.67	4.01	3.94	
12	自分なりに考えるきっかけがもてた。	5.00	4.41	3.92	3.69	3.89	4.14	3.79	3.78	4.15	4.21	4.63	3.73	4.39	4.00	4.00	4.31	4.20	4.23	4.23	4.26	3.94	4.39	4.15	
13	授業内容に魅力や関心がもてた。	5.00	4.29	3.97	4.19	3.87	4.07	3.71	3.67	4.06	4.19	4.53	3.68	4.22	4.11	3.96	4.24	4.07	4.14	4.17	4.37	4.08	4.29	4.13	
14	新しい知識や好奇心が得られた。	5.00	4.24	4.00	4.19	3.95	4.15	3.81	3.94	4.12	4.20	4.47	3.81	4.17	4.08	4.04	4.33	4.10	4.23	4.31	4.45	4.04	4.40	4.18	
15	論理的に考えられるようになった。	4.56	4.12	3.86	3.63	3.67	4.07	3.60	3.72	4.06	3.99	4.53	3.58	4.06	3.88	3.83	4.04	4.07	4.05	3.92	4.08	3.76	4.00	3.96	
16	問題発見・解決能力が得られた。	4.56	4.12	3.89	3.56	3.75	4.04	3.74	3.75	4.04	4.07	4.53	3.63	3.94	3.81	3.83	4.06	3.97	4.05	3.84	4.13	3.84	4.02	3.96	
		76.56	65.80	62.68	62.50	61.43	66.86	59.34	60.50	65.52	65.23	70.42	60.24	66.44	64.28	64.10	67.57	65.00	65.68	66.83	68.58	62.90	67.73	65.28	





授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		4 学年次	4 学年次	4 学年次	平均	
学 期		前学期	前学期	前学期		
科 目 名		母性看護学 実習	小児看護学 実習	在宅看護学 実習		
受 講 者		103名	104名	104名		
回 答 数		92名	88名	93名		
回 答 率		89.3%	84.6%	89.4%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.83	4.64	4.77	4.75
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.74	4.51	4.46	4.57
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.82	4.53	4.66	4.67
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.84	4.66	4.67	4.72
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.79	4.62	4.61	4.67
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.51	4.35	4.51	4.45
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.50	4.42	4.53	4.48
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.45	4.36	4.40	4.40
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.68	4.44	4.36	4.49
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.71	4.49	4.42	4.54
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.73	4.50	4.57	4.60
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.72	4.48	4.33	4.51
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.36	4.31	4.40	4.36
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.37	4.26	4.12	4.25
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.71	4.44	4.44	4.53
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.64	4.47	4.49	4.54
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.67	4.37	4.39	4.48
	18	実習は有意義であった。	4.70	4.48	4.39	4.52
		83.75	80.33	80.52	81.53	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	66.67%	60.87%	45.26%	57.60%
知的好奇心(関心)	45.16%	25.00%	24.21%	31.46%
物事を見る視野	25.81%	29.35%	27.37%	27.51%
課題発見・解決能力	29.03%	27.17%	31.58%	29.26%
論理的思考能力	25.81%	19.57%	23.16%	22.84%
記述・表現・プレゼンテーション能力	15.05%	5.43%	9.47%	9.99%
教員や学生との交流	22.58%	21.74%	22.11%	22.14%
看護の実践能力	38.71%	29.35%	9.47%	25.84%
医療者・専門職者としての態度	9.68%	11.96%	15.79%	12.47%
看護倫理に基づいた行動	13.98%	10.87%	14.74%	13.19%
その他	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		3 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		老年看護学 実習 I		
受 講 者		96名		
回 答 数		92名		
回 答 率		95.8%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.82	4.82
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.63	4.63
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.66	4.66
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.89	4.89
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.79	4.79
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.57	4.57
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.57	4.57
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.57	4.57
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.55	4.55
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.48	4.48
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.57	4.57
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.43	4.43
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.47	4.47
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.52	4.52
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.60	4.60
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.52	4.52
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.43	4.43
	18	実習は有意義であった。	4.62	4.62
			82.68	82.68

II この実習を通して得たもの

新しい知識	79.35%	79.35%
知的好奇心(関心)	67.39%	67.39%
物事を見る視野	57.61%	57.61%
課題発見・解決能力	30.43%	30.43%
論理的思考能力	15.22%	15.22%
記述・表現・プレゼンテーション能力	19.57%	19.57%
教員や学生との交流	39.13%	39.13%
看護の実践能力	10.87%	10.87%
医療者・専門職者としての態度	34.78%	34.78%
看護倫理に基づいた行動	22.83%	22.83%
その他	0.00%	0.00%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		2 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		基礎看護学 実習		
受 講 者		103名		
回 答 数		59名		
回 答 率		57.3%		
学 生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.93	4.93
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.75	4.75
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.85	4.85
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.73	4.73
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.69	4.69
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.61	4.61
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.47	4.47
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.41	4.41
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.88	4.88
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.73	4.73
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.81	4.81
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.88	4.88
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.93	4.93
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.88	4.88
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.88	4.88
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.86	4.86
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.08	4.08
	18	実習は有意義であった。	4.92	4.92
		85.31	85.31	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	94.92%	94.92%
知的好奇心(関心)	84.75%	84.75%
物事を見る視野	84.75%	84.75%
課題発見・解決能力	76.27%	76.27%
論理的思考能力	67.80%	67.80%
記述・表現・プレゼンテーション能力	66.10%	66.10%
教員や学生との交流	86.44%	86.44%
看護の実践能力	59.32%	59.32%
医療者・専門職者としての態度	76.27%	76.27%
看護倫理に基づいた行動	72.88%	72.88%
その他	1.69%	1.69%

授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		1 学年次	平均	
学 期		前学期		
科 目 名		看護入門 実習		
受 講 者		104名		
回 答 数		99名		
回 答 率		95.2%		
学生 の 自 己 評 価	1	実習に積極的に出席した。	4.81	4.81
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.62	4.62
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.63	4.63
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.56	4.56
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.24	4.24
実 習 方 法 ・ 内 容 へ の 評 価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.41	4.41
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.16	4.16
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	3.67	3.67
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.83	4.83
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.39	4.39
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.79	4.79
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.75	4.75
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.69	4.69
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	3.59	3.59
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.49	4.49
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.35	4.35
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.15	4.15
	18	実習は有意義であった。	4.73	4.73
		79.85	79.85	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	89.90%	89.90%
知的好奇心(関心)	83.84%	83.84%
物事を見る視野	50.51%	50.51%
課題発見・解決能力	39.39%	39.39%
論理的思考能力	26.26%	26.26%
記述・表現・プレゼンテーション能力	50.51%	50.51%
教員や学生との交流	84.85%	84.85%
看護の実践能力	9.09%	9.09%
医療者・専門職者としての態度	42.42%	42.42%
看護倫理に基づいた行動	19.19%	19.19%
その他	0.00%	0.00%





授業評価アンケート結果(実習科目)

学 年		3 学年次	3 学年次	3 学年次	3 学年次	平均	
学 期		後学期	後学期	後学期	後学期		
科 目 名		治療・回復過程援助実習	療養生活支援実習	老年看護学実習Ⅱ	精神看護学実習		
受 講 者		96名	96名	96名	96名		
回 答 数		76名	75名	75名	73名		
回 答 率		79.2%	78.1%	78.1%	76.0%		
学生 の 自己 評価	1	実習に積極的に出席した。	4.83	4.81	4.76	4.88	4.82
	2	実習の事前学習・振り返りに意欲的に取り組んだ。	4.58	4.57	4.48	4.71	4.59
	3	実習には自主的に取り組んだ。	4.66	4.64	4.57	4.78	4.66
	4	記録物・提出物の提出期限を守った。	4.67	4.73	4.67	4.85	4.73
	5	看護倫理に基づいた行動をとった。	4.67	4.73	4.69	4.82	4.73
実習 方法・ 内容 への 評価	6	実習オリエンテーションは実習に役立った。	4.50	4.51	4.52	4.63	4.54
	7	実習要項は自分の学習を進める上で役に立った。	4.53	4.60	4.56	4.71	4.60
	8	成績評価の基準について明確な説明があった。	4.39	4.43	4.48	4.60	4.48
	9	実習内容は看護への興味や関心を深めるものであった。	4.63	4.63	4.48	4.75	4.62
	10	実習は学生の理解度に応じて進められていた。	4.59	4.67	4.36	4.73	4.59
	11	教員は学生の主体性を尊重していた。	4.71	4.60	4.44	4.73	4.62
	12	教員から効果的な指導を受けることができた。	4.71	4.61	4.29	4.62	4.56
	13	臨床指導者から効果的な指導を受けることができた。	4.83	4.72	4.45	4.66	4.66
	14	実習場所は実習に適した環境であった。	4.74	4.65	4.35	4.67	4.60
	15	授業で学んだ内容が実習によってより深く理解できた。	4.68	4.67	4.48	4.68	4.63
	16	実習を通して今後の課題が明確になった。	4.68	4.63	4.59	4.73	4.66
	17	実習に関する記録物・提出物等の量は適切であった。	4.12	4.40	4.32	4.74	4.39
	18	実習は有意義であった。	4.75	4.63	4.61	4.68	4.67
		83.27	83.23	81.11	84.97	83.14	

II この実習を通して得たもの

新しい知識	73.68%	65.33%	53.33%	53.42%	61.44%
知的好奇心(関心)	39.47%	46.67%	38.67%	49.32%	43.53%
物事を見る視野	40.79%	46.67%	53.33%	53.42%	48.55%
課題発見・解決能力	47.37%	42.67%	48.00%	42.47%	45.13%
論理的思考能力	34.21%	33.33%	24.00%	27.40%	29.74%
記述・表現・プレゼンテーション能力	19.74%	25.33%	17.33%	23.29%	21.42%
教員や学生との交流	56.58%	48.00%	38.67%	38.36%	45.40%
看護の実践能力	52.63%	41.33%	33.33%	12.33%	34.91%
医療者・専門職者としての態度	25.00%	36.00%	37.33%	35.62%	33.49%
看護倫理に基づいた行動	21.05%	34.67%	33.33%	31.51%	30.14%
その他	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%